

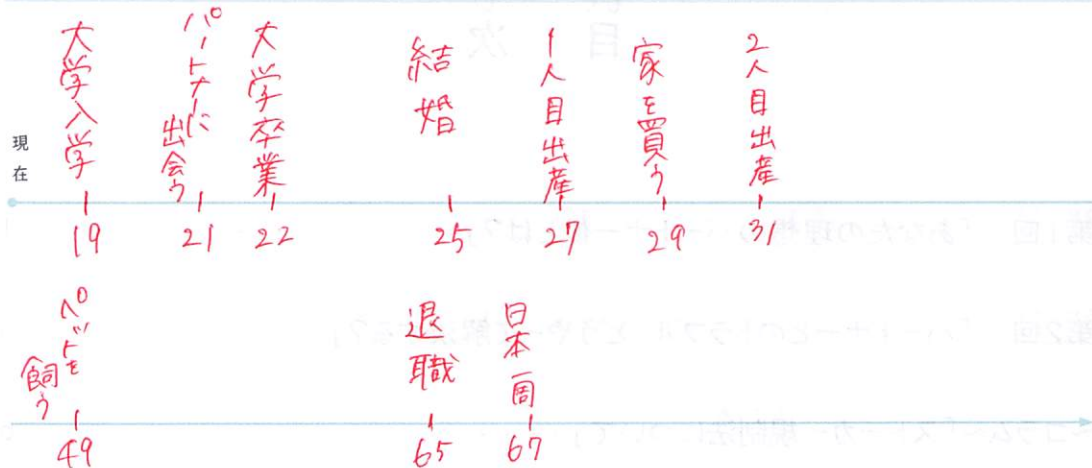
第1回

あなたの理想のパートナーとは？

「パートナー」とは…恋人および結婚相手やそれに準ずる相手



理想のライフプランを考えてみよう！



- ・(① 性別役割分業): 「男性は仕事、女性は家事・育児」という考え方
- ・(② 男女共同参画社会基本法): すべての男性と女性が個性と能力を最大限に発揮し「自分らしく」生きていくことができるように、これまでの社会に存在していた固定観念や男女差別の解消を目指している。



理想のパートナーを考えてみよう！

profile

名前: たにい 職業: 教師
生年月日: 2004年6月 日 出身地: 大阪

似顔絵

長所: スポーツができる、食生活がササシ

短所: 料理が苦手

性格: 優しい、おもしろい

favorite
食べ物: 明太子
音楽: J-POP
テレビ: バラエティ
本: 小説

一緒にしたいこと・行きたい所
1. ディズニーランド
2. USJ
3. いちご狩り

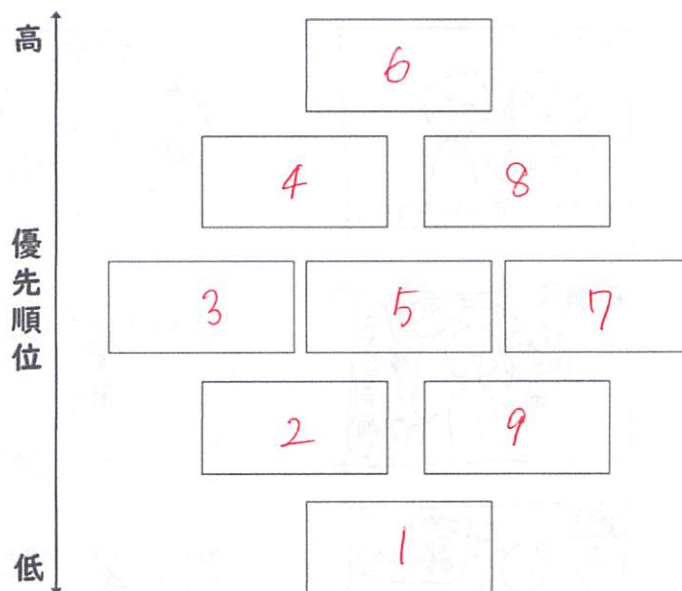
出会い: 大学のサークルで出会った先輩

あなたにとってパートナーとの「幸せ」は何だと思いますか？

- | | | |
|----------------|----------------|-------------------|
| ① パートナーを愛すること | ④ 家庭をつくること | ⑦ 対等な関係であること |
| ② パートナーに愛されること | ⑤ 子どもをもつこと | ⑧ 価値観が自分と近いこと |
| ③ 一生涯、一緒にいること | ⑥ ありのままで居られること | ⑨ パートナーの家族と仲がいいこと |



上の9つをダイヤモンドランキングに書いてみよう！



重視したポイントを書こう！

(例) ありのままの自分であることができないと、あとと自分をつくらないといけなから。
子どもがいるいないに関わらず幸せな家庭をつくりたいから。

「70億人が暮らすこの星で、結ばれる。珍しいことではなくても、奇跡だと、思った。」

「結婚しなくても幸せになれるこの時代に 私は、あなたと結婚したいのです。」

ゼクシィより

学びの確認

- ☐ 自分自身と向き合い、理想のパートナーを設定できた。
- ☐ 多様な価値観があることがわかった。



あなたなら、この場合どうしますか？ 4コマの Q1~3 に答えよう！

Q1(彼に もう一度連絡をとり、それでもダメならあきらめる)

Q2(小やいのて、彼の言うことに従う。)

Q3(彼に 問いつめて 関係を終わらせる。)

【デートDVの種類】

(画像: 春日市)

携帯電話の着信履歴や、メール履歴をチェックし、行動を監視・制限する

これ誰？
僕にだってプライバシーが…

一方的に相手のプライバシーに入り込み、相手の行動を制限するのは暴力です。

いつもおごらせたり、プレゼントを強要する

いつも僕ばかり…
たまには私に…
くれてもいいのに…

交際相手の気持ちを考えず、いつもお金を払わせることは暴力です。

無理やり性的な行為をする

嫌!!
好きなんだからいいだろう!!

恋人同士でも、相手が嫌がっているのに無理やり性行為をすることは暴力です。

「ばか」などと、傷つける言葉を使う

きもい…
だもいん…
バカ…
うざい…

相手を傷つける言葉は暴力です。

交友関係を制限したり、自分を優先しないと怒ったり無視をしたりする

友達との約束も大切なのに…

相手の気持ちや都合を考えず、自分と一緒にいることを相手に強要するのは暴力です。

思いどおりにならないと、怒ったりわめいたり脅したりする

お前のせいだ!!
俺のことが大切じゃない!!
なんでしなないんだ!!
バイト中…

相手を精神的に追い詰めて、自分に従わせようとするのは「脅迫」という暴力です。

① 身体的暴力 : 殴る、蹴る、突き飛ばす、引きずり回す、物を投げつける、など

② 精神的暴力 : 酷い言葉で侮辱する、脅す、無視する、など

③ 社会的暴力 : つきまとい、頻繁なメールや電話、詮索、監視、など

④ 経済的暴力 : お金や物を貢がせる、お金を返さない、など

⑤ 性的暴力 : 性行為の強要、望まないことをされる、避妊に協力しない、など

DVの加害者はなぜ暴力をふるうのか

・相手の力で支配し、自分の思いどおりにコントロールするため。また、自分のイライラを解消するため、理由もなく暴力をふるう場合もある。暴力の背景には、「女性(男性)とはこういうもの(こうあるべき)」といった考え方や、社会的・経済的に優位な立場にある人が弱い立場の人を支配する構図など様々な要因が絡み合っている。

DVを防止するための法律

・(⑥ DV防止法)

配偶者等から身体に対する暴力を受けたり、生命・身体に対する脅迫を受けた被害者が地方裁判所に保護命令の申し立てを行うことによって、DV加害者が被害者や被害者の子ども、または親族等へ接近することなどを禁止する命令を発する。

・(⑦ ストーカー規制法)

この法律による規制の対象となるのは、「つきまとい等」と「ストーカー行為」の二つ。



このような関係にならないためにはパートナーとどんな関係を築くべきか

お互いのことを思いやり、対等で自立した関係性を築くこと。



恋愛をするときに必要な力を3点にまとめよう!

- 1 信頼し合える関係をつくる
- 2 自分のルールを押しつけない
- 3 同等の立場で接することが出来る関係づくり

学びの確認

- ☐ 恋愛におけるトラブルにおいて、自分なりの解決策を考えられた。
- ☐ 恋愛する際に求められる力を考え、表現した。

【場面1】

あなたは結婚することになりました。名字をそろえるのかそろえないのかで意見が分かれています。こんなときあなたならどうしますか？

- ① パートナー側の名字に変える
- ② パートナーに名字を変えてもらう
- ③ 夫婦別姓で生活する(法律上は婚姻関係にない:事実婚)
- ④ 夫婦別姓で生活する(戸籍上はどちらかの名字に合わせるが、普段の生活では旧姓を使用する)
- ⑤ その他()

【場面2】

あなたは結婚しています。パートナーの両親とは家が近く、頻繁に家にお土産を持ってきてくれます。はじめのうちはありがたいと思っていたのですが、頻度が増えたのと、好みではないものも持ってきてくれるので、あなたは断りたいと思いました。こんなときあなたならどうしますか？

- ① 「もう持ってこないでください」ときっぱり断る
- ② 自分では断り切れないので、パートナーに伝えてもらう
- ③ あまり頻繁には関わりたくないなので、引っ越しを考える
- ④ 関係を悪化させたくないなので、そのまま受け取り続ける
- ⑤ その他()



もし自分なら…() 場面(1)(① ② ③ ④ ⑤)

理由は？

例) 女性が男性の名字に変えるものだと思っていたから。
名字を変えることにあんがれがあるから。



班の人の意見を聞いてみよう！

同じ意見

女性が男性の名字に変えると思っていた。

違う意見

女性だから？名字を変えないといけないのはおかしい。
手続きが大変そう。

【場面3】

あなたは結婚式を挙げることになりました。パートナーが自分の両親を結婚式に呼びたくないと言っています。理由を聞いたうえで、こんなときあなたならどうしますか？

- ①どんな理由であれ、パートナーの両親も参加してほしい
- ②理由によっては、パートナーの両親の参加はあきらめる
- ③自分の両親も呼ばないことにする
- ④挙式自体をあきらめる
- ⑤その他()

【場面4】

あなたは結婚しています。あなたもパートナーも会社に勤めています。もし、パートナーが転職しなければならなくなったら、あなたはどうしますか？

- ①お互いに仕事をやめたくないの、パートナーには単身赴任を選択してもらう
- ②自分がいまの仕事をやめて、パートナーの転職先で一緒に暮らす
- ③パートナーに仕事をやめてもらって、今の場所で一緒に暮らす
- ④お互いに仕事の継続を優先させたいので、別れを考える
- ⑤その他(そのときの収入が大きい方に合わせる)



自分の班では取り組んでいない場面について考えてみよう！

場面(2)

(① ② ③ ④ ⑤)

関係を悪くしたくないし、好きじゃない物には言わないことが大切。

場面(3)

(① ② ③ ④ ⑤)

どちらの両親もいない方が、自然な感じがするから。

場面(4)

(① ② ③ ④ ⑤)

生活を(何)ことを最優先に考えた。



良い夫婦関係であるためには？

対等な関係であることが大切。

お互いに自立した関係を築く。

学びの確認

- ☐ 結婚生活で起こりうる問題について理解できた。
- ☐ 良い夫婦関係であるために求められる力を理解できた。

家族について

- ① **生育家族** : 生まれ育つ家族のこと。ここでは基本的な生活習慣を身につけ、
② **人間としての基礎** が築かれる。
- ③ **創設家族** : 結婚によって形成する家族。どのようなパートナーを選ぶのか、いつ結婚
するのかなど自らの意思で決定する。そして、子どもの数や産む時期、どの
ような家族運営をしていくのかなどをパートナーと話し合っ決定し、
④ **パートナーと共に築き上げていく** 家族である。



不妊について知ろう。

【不妊症の定義】

- ⑤ **女生徒** を望む健康な男女が避妊をしないで性交しているにもかかわらず、一定期間
⑥ **1年間**)妊娠しないもの。

【データを読み取ろう】

第15回出生動向基本調査より(2015年)

子どもの有無・妻の年齢		総数（客体数）	不妊の心配・治療経験							不詳	不詳
			(不妊を)心配したことはない	心配したことがある	(再掲)現在、心配している	医療機関にかかったことはない	検査や治療を受けたことがある	(再掲)現在、受けている			
総 数	20～29歳	100.0% (472)	63.8	29.9	9.1	17.8	11.9	3.6	0.2	6.4	
	30～39歳	100.0 (2,023)	55.4	38.5	8.9	19.5	18.6	3.1	0.4	6.1	
	40～49歳	100.0 (2,835)	59.2	33.4	1.9	13.9	19.0	0.6	0.4	7.4	
	総 数	100.0 (5,334)	58.2	35.0	5.2	16.4	18.2	1.8	0.4	6.8	
子どものいない夫婦	20～29歳	100.0 (146)	48.6	45.2	21.9	26.7	17.8	8.9	0.7	6.2	
	30～39歳	100.0 (259)	31.7	64.1	42.5	29.7	32.8	15.8	1.5	4.2	
	40～49歳	100.0 (293)	39.6	52.2	14.0	22.9	29.4	3.4	0.0	8.2	
	総 数	100.0 (698)	38.5	55.2	26.2	26.2	28.2	9.2	0.7	6.3	
子ども1人の夫婦	20～29歳	100.0 (189)	70.4	25.4	5.8	15.9	9.5	2.1	0.0	4.2	
	30～39歳	100.0 (573)	45.4	49.2	10.3	24.1	24.8	3.3	0.3	5.4	
	40～49歳	100.0 (565)	45.0	48.3	1.9	15.8	31.9	1.1	0.7	6.7	
	総 数	100.0 (1,331)	48.8	45.4	6.2	19.3	25.6	2.3	0.5	5.9	
(参考)	総 数	100.0 (6,705)	59.4	31.1	5.5	14.5	16.4	1.5	0.2	9.5	
第14回調査	子いない	100.0 (914)	40.6	52.2	26.8	23.3	28.6	8.4	0.3	7.2	
第13回調査	総 数	100.0 (5,932)	63.8	25.8	4.0	12.1	13.4	1.2	0.4	10.4	
	子いない	100.0 (745)	49.0	44.7	22.4	19.6	24.3	6.8	0.8	6.3	
第12回調査	総 数	100.0 (6,949)	58.3	26.1	4.8	13.0	12.7	1.2	0.4	15.6	
	子いない	100.0 (881)	41.2	48.2	26.3	21.7	25.5	7.5	1.0	10.6	

注：対象は初婚どうしの夫婦。妻20歳未満の夫婦（4組）については掲載を省略。ただし、総数にはこれを含む。

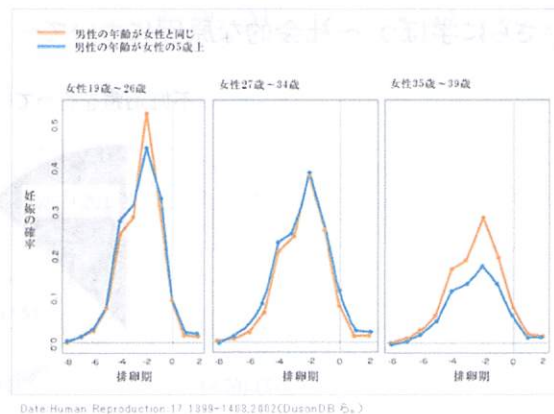
- ・不妊を心配したことがある夫婦の割合は⑦ **35.0** %
- ・第14回調査(2010年実施)の時は⑧ **31.1** %であり、5年間で⑨ **約4** %増加している。
- ・実際に不妊治療や検査を受けたことのある夫婦の割合は、全体の⑩ **18.2** %である。

年齢別に見た妊娠しやすさについて

・フランスで行われた研究

排卵期に性交した場合の妊娠率を年代ごとにあらわしたものである。

排卵期：卵子が腹腔内に飛び出す期間のこと。
この時期、女性は妊娠しやすくなる。



〈グラフからわかること〉

19-26歳では一番タイミングが合ったときに⑪ 約50% の妊娠率なのに対し、27-34歳では⑫ 約40% %、35-39歳では⑬ 約30% %という結果になっている。

不妊のおもな治療法とその費用

・タイミング療法…1回5,000円～10,000円ほど

婦人科で排卵のタイミングを診てもらい、医師に指導を受けたタイミングで性交渉を行う。男女ともに若く、特に異常が無ければ5～6回のタイミング療法で妊娠するとされる、最もコストのかからない不妊治療。

・人工授精…およそ10,000円～30,000円(保険適用なし)

精液を洗浄し医師が細い管を使って子宮に直接精子を送り込み、卵管に届きやすくする。この治療で妊娠できた人のほとんどは、5～6回以内に妊娠しており、比較的成本のかからない治療法。

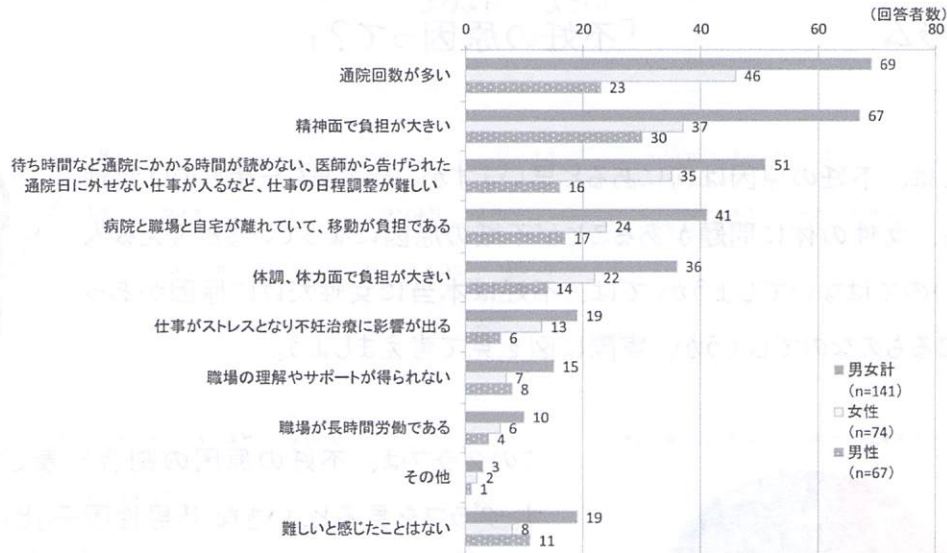
⑭ 体外受精…およそ300,000円～500,000円

取り出した卵子と精子を同じシャーレに入れ、受精したら子宮内に戻す方法。この治療の費用には、採卵、受精卵の培養、子宮への胚移植などの技術料が含まれるが、健康保険は適用されない。

⑮ 卵子凍結…入院・全身麻酔。採卵などにおよそ700,000円～1,000,000円、保管料が毎年15,000円～20,000円

今すぐには妊娠を望まない(望めない)ので、少しでもフレッシュで良質な卵子を凍結保存しておくこと。

仕事と治療の両立が難しいと感じる内容(両立中・両立経験者)



厚生労働省「不妊治療と仕事の両立に係る諸問題についての総合的調査事業」(2018)

これらのグラフからわかることは、

①⑥ **67%**の企業は不妊治療を行っている従業員がいるかどうか把握できておらず、不妊治療のための制度を導入している企業は全体の①⑦ **約19%**である。

(そもそも制度を導入している企業がとても少ない!)

また、不妊治療を行っている従業員が利用できる制度は、①⑧ **半日単位・日時間単位のイ不妊休暇制度**がほとんどである。

この制度では、不妊治療と仕事を両立している従業員が両立を難しいと考える理由に上位で挙がっている

・①⑨ **通院回数が多い**

・②⑩ **精神面で負担が大きい**

・②⑪ **待ち時間など通院にかかる時間が読めない、医師から告げられた通院日に外せない仕事が入るなど、仕事の日程調整が難しい。**
 という問題を解決するのは難しい。

【さらに学ぼう ～社会的な原因について～】まとめ

不妊の原因は、個人の原因のみではなく、職場環境や制度が整っていないなど、社会的な原因も考えられる。

学びの確認

☐ 不妊を自分事として捉え、どのような判断をするか理由と共に述べられた。

第5回

自分らしい「幸せ」って？



10年後の自分に向けて手紙を書こう

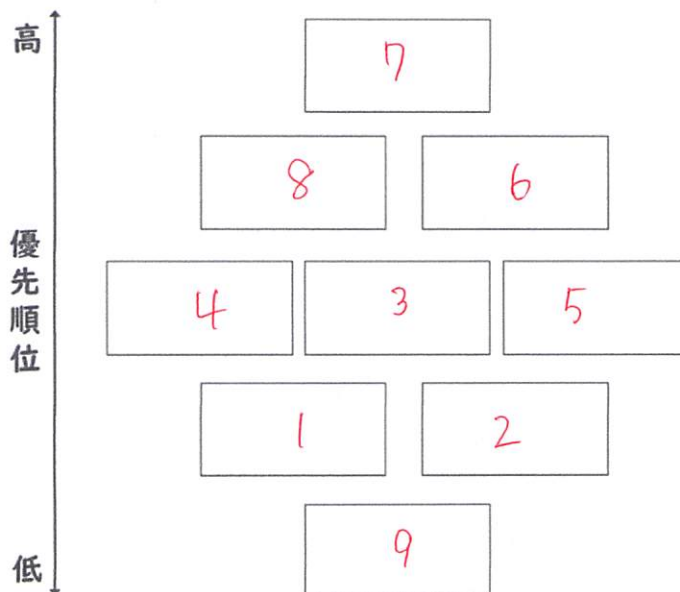
メモ

あなたにとって、パートナーとの「幸せ」とは何だと思いますか？

- ① パートナーを愛すること
- ② パートナーに愛されること
- ③ 一生涯、一緒にいること
- ④ 家庭をつくること
- ⑤ 子どもをもつこと
- ⑥ ありのままに居られること
- ⑦ 対等な関係であること
- ⑧ 価値観が自分と近いこと
- ⑨ パートナーの家族と仲がいいこと



上の9つをダイヤモンドランキングに書いてみよう！



重視したポイントを書こう！

デートDVについて知って、まずは
パートナーとの関係性を大切に
したいと思ったから。

1回目と比較してみよう！

⑨の優先順位が高くなった。